

レスキュー練習会・海上パトロール

平成 29 年 12 月 1 日

- 日 時：平成 29 年 11 月 18 日（土）、11 月 24 日（金）
レスキュー練習会 9:00～12:00、海上パトロール 13:30～15:30
- 場 所：マリンパーク御前崎、御前崎沿岸
- 参加者：18 日（土）増田、松下、鷺坂、山本、永田、天野
24 日（金）OSP：増田、松下 御前崎市消防：桜井、揚張、大橋、松下、伊藤
掛川市消防：土屋、酒井

11 月のレスキュー練習会は台風により 10 月に実施できなかった分を振り替えて 2 回実施した。18 日（土）は渚の交番レスキューチームメンバーを中心に 5 名の参加。海況は穏やかで海面も静かだった。まずはマリンパーク内で基本操船と船上での動作確認。その後、隣のビーチへ移動し、波間でのレスキューアーピックアップの練習。艇を反転させる動作に慣れていないメンバーもいて、良い練習になった。緊急時などはレスキューアーを乗せての体制となるため、波打ち際でのコントロールが必要となる。レスキュー練習を終え、午後には海上パトロールを実施。マリンパークから出艇し、浜岡砂丘の手前までをパトロール。途中、テトラポット付近の要救助者へのアプローチ訓練を実施。1 時間 40 分程度で無事に帰着。

24 日（金）は御前崎市消防、掛川市消防の方々にご参加いただき、レスキュー練習および海上パトロールを実施。海況は波、風共に強く、西風だったため、マリンパーク内での影響は少ないものの、岬の先端を回ったところからコンディションが激しくなる状況だった。体力的な点も考え、パトロールを先に実施し、その後、練習を行った。消防署の艇を含め 3 艇にてパトロールに出たが、あまりにコンディションが悪く、メロン前（自衛隊観測レーダー）までの航行とし、渚の交番と無線で交信した後、引き返す。マリンパークに戻ったあと、レスキュー手法のフォーメーション A～D の再確認。一度講習で習ってから復習する機会が少ない方もいて、思い出しながら反復確認を行った。

実際の現場では海況が悪化していることが予測されるため、どのようなコンディションでも安全に艇をコントロールし、救助にあたるようさらにスキルアップを図りたい。

